

新刊〆切 11月25日(火) | 定期改正と既刊本の補充をお願いします(改正なければ返信ご無用にねがいます)

これからはマヤコフスキーでいったる (町田康)

戦争と世界

《ああ、とじて、とじて、新聞の目を》。1914年7月、世界大戦の始まりを21歳の青年詩人は興奮して受け入れる。俄然立ちはだかる戦争の恐怖に対し、この目で確かめるべく義勇兵に志願するも、思想穏健を欠くという理由で不採用。やがて銃後のけがらわしさと殺戮の報道にうんざりした詩人は『戦争と世界』を書き上げる。戦中の1915年に書き始め、翌1916年に完成しながら、当局の検閲で、革命による帝政ロシア崩壊まで世に出ることのなかったマヤコフスキーの第三長詩。



すげえ音だ。太鼓か、音楽か？

気配、眼差し、衣服の感じ。完璧であった。写真の男は、自分が、パンクロッカーたるもの、外面と内面をかく衝突させるべし、と確信を抱きつつも描けないでいた像、そのものであった

町田康 (詩人・小説家)

マヤコフスキーという一詩人の内部に凝縮した戦争は、ここですばらしい比喩の連発というか、むしろ古典的な詩句の大盤振舞いとなって世に現れた

小笠原豊樹 (詩人・翻訳家)

ご注文は、電話 **050-3633-1367** Fax **03-6369-3339** メール (下記担当者)

貴店印	注文数	マヤコフスキー=著 小笠原豊樹=訳 町田康=序文 戦争と世界 ISBN978-4-907511-10-4 本体952円 2014年11月28日搬入
		ズボンをはいた雲 11月21日(金)二刷出来! ISBN978-4-907511-01-2 本体952円 入沢康夫=序文
		悲劇ヴラジーミル・マヤコフスキー ISBN978-4-907511-02-9 本体952円 平田俊子=序文
		背骨のフルーツ ISBN978-4-907511-03-6 本体952円 高橋睦郎=序文

土曜社

渋谷区猿楽町 11-20-305 | 販売担当: 豊田剛 | tsuyoshi.toyota@doyosha.com